

教科	芸術	科目(単位数)	書道Ⅰ(2)	学年	1年	類型	普通科
学習目標	<p>書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。</p>						
期間	単元(学習内容)	評価基準【知識・技能】	評価基準【思考・判断・表現】	評価基準【主体的に学習に取り組む態度】	評価方法		
【1学期】 年度初め ～ 4月	1 オリエンテーション 巻頭 書道で学習すること 書写から書道へ 用具・用材 姿勢・執筆法 【漢字の書】 1、漢字の変遷とさまざまな書体 調和させて書いてみよう 中学書写の確認(好きな漢字一字) <作品鑑賞>	・書道の三分野(漢字の書・仮名の書・漢字仮名交じりの書)と、臨書・鑑賞・創作の学習方法を理解している ・小・中学校国語科書写と高等学校芸術科書道の学習の違いを確認している ・漢字には五つの書体があることを理解している	・漢字の古典の価値を根拠に基づいて考え、書のよさや美しさを理解している ・中学校書写の学習を振り返り、表現を工夫している	・自身や他者の作品を客観的に観察し、その特質を的確に捉え、自己の表現活動に生かすことができている	・作品 ・ワークシート ・発表		
【1学期】 4月 ～ 期末考査	2 楷書の古典 あなたはどの楷書が好き？ 唐の四大家に学ぶ楷書の基本 ・孔子廟堂碑 ・九成宮醴泉銘 ・雁塔聖教序 ・顔氏家廟碑 ※鑑賞を始めよう ・牛嶽造像記 ・鄭羲下碑	・楷書の古典の書体や書風と用筆との関わりについて理解している ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している ・楷書の古典に基づく基本的な用筆、線質、字形や構成を生かした表現ができている ・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆との関わりについて理解している	・楷書の古典の書体や書風に即した用筆、字形、全体の構成について構想し工夫している ・楷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている	・さまざまな楷書の古典の美しさと、その技法に関心をもち、表現技法を高めることができるようになった ・自身の作品を分析し、改善しようとしている	・作品 ・ワークシート ・発表		
【1学期】 期末考査 ～ 7月	3 篆刻の学習 自用印の制作	・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆との関わりについて理解している	・漢字の書の古典の書体や書風に即した用筆、字形、全体の構成について構想し工夫している ・意図に基づいた表現について工夫している	・主体的に篆刻や刻字の幅広い表現・鑑賞の活動に取り組もうとしている	・作品 ・ワークシート ・発表		
【2学期】 9月 ～ 10月	4 行書の古典 ・蘭亭序 ・争座位文稿 ・蜀素帖 ・風信帖	・行書の古典の書体や書風と用筆との関わりについて理解している ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解している ・行書の古典に基づく基本的な用筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている	・行書の古典の書体や書風に即した用筆、字形の構成について構想し工夫している ・行書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている	・さまざまな楷書の古典の美しさと、その技法に関心をもち、表現技法を高めることができている	・作品 ・ワークシート ・発表		
【2学期】 10月 ～ 11月末	5 高校書道展作品創作 創作・作品鑑賞	・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆との関わりについて理解している ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解している ・漢字の古典に基づく基本的な用筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身につけている	・漢字の古典の書体や書風に即した用筆、字形、全体の構成について構想し工夫している ・漢字の古典や創作作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている	・主体的に創作の幅広い表現・鑑賞の活動に取り組もうとしている	・作品 ・ワークシート ・発表		
【2学期】 期末考査 ～ 12月	6 生活の中の書 年賀状	・書写能力を向上させるとともに、目的や用途に即した効果的な表現の技能を身につけている	・意図に基づいた表現について構想し工夫している ・生活や社会における書の効用について考え、表現できている	・主体的に生活の中の書の幅広い表現・鑑賞の活動に取り組もうとしている	・作品 ・ワークシート ・発表		
【3学期】 1月 ～ 期末考査	7 仮名の学習 ・仮名の筆使い ・平仮名(いろは歌・変体仮名) ・蓬萊切 ・高野切第三種 ・継色紙・寸松庵色紙・升色紙	・線質や書風と用筆との関わりについて理解している ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している ・仮名の古筆に基づく基本的な用筆の技能、線質や字形を生かした表現をするための技能を身につけている	・仮名の古筆や書風に即した用筆、字形、全体の構成について構想し工夫している ・仮名の古筆の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている	・主体的に仮名の書の幅広い表現・鑑賞の活動に取り組もうとしている ・意図に基づいた表現について工夫しようとしている	・作品 ・ワークシート ・発表		
【3学期】 期末考査 ～ 学年度末	8 漢字仮名交じり書の学習 創作	・用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している ・書写能力を向上させるとともに、目的や用途に即した効果的な表現の技能を身につけている	・意図に基づいた表現について構想し工夫している ・生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている	・主体的に漢字仮名交じり書の幅広い表現・鑑賞の活動に取り組もうとしている ・自身の好きなことばを選び、意図に基づいた表現について工夫しようとしている	・作品 ・ワークシート ・発表		
使用教材 (教科書・副教材)	「書道Ⅰ」(光村図書)、ワークシート						
学習方法	作品制作、鑑賞、発表						
評価について	<p>作品…目標に沿った表現ができているかを評価する</p> <p>ワークシート…発見学習、鑑賞学習の記述内容や感想などで評価する</p> <p>発表…鑑賞を通して感じたことの発表内容で評価する</p> <p>定期考査</p>						